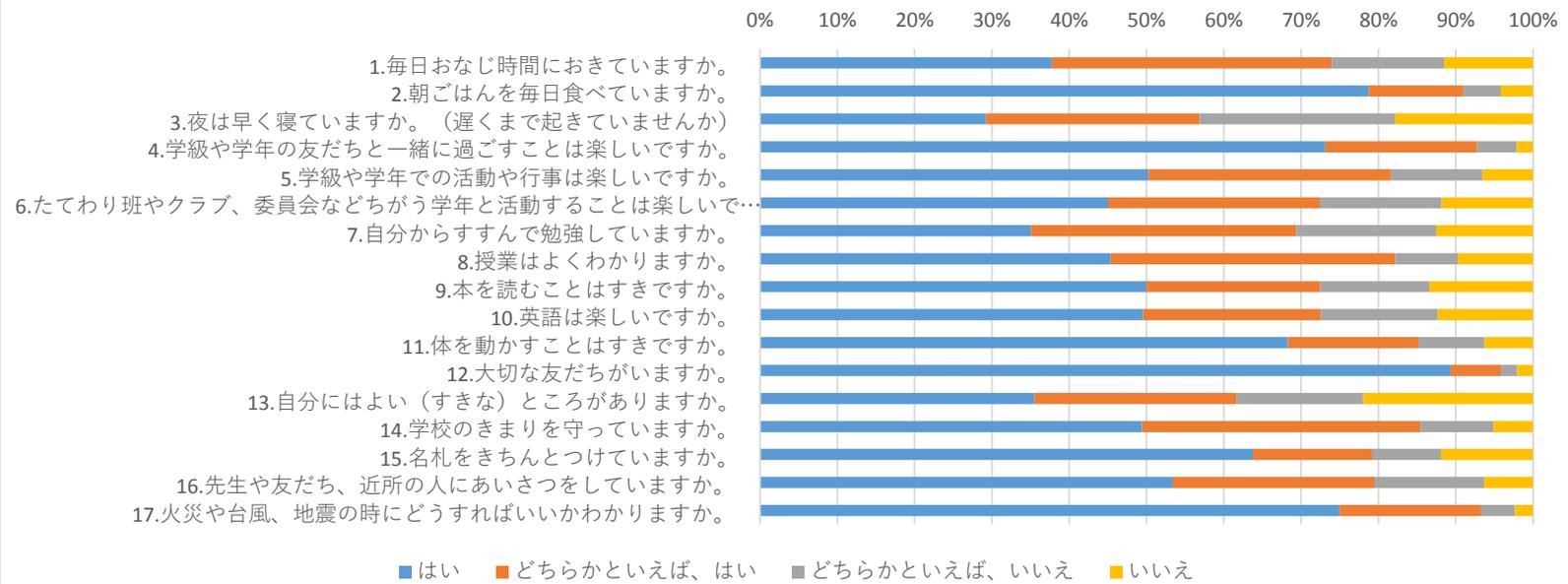


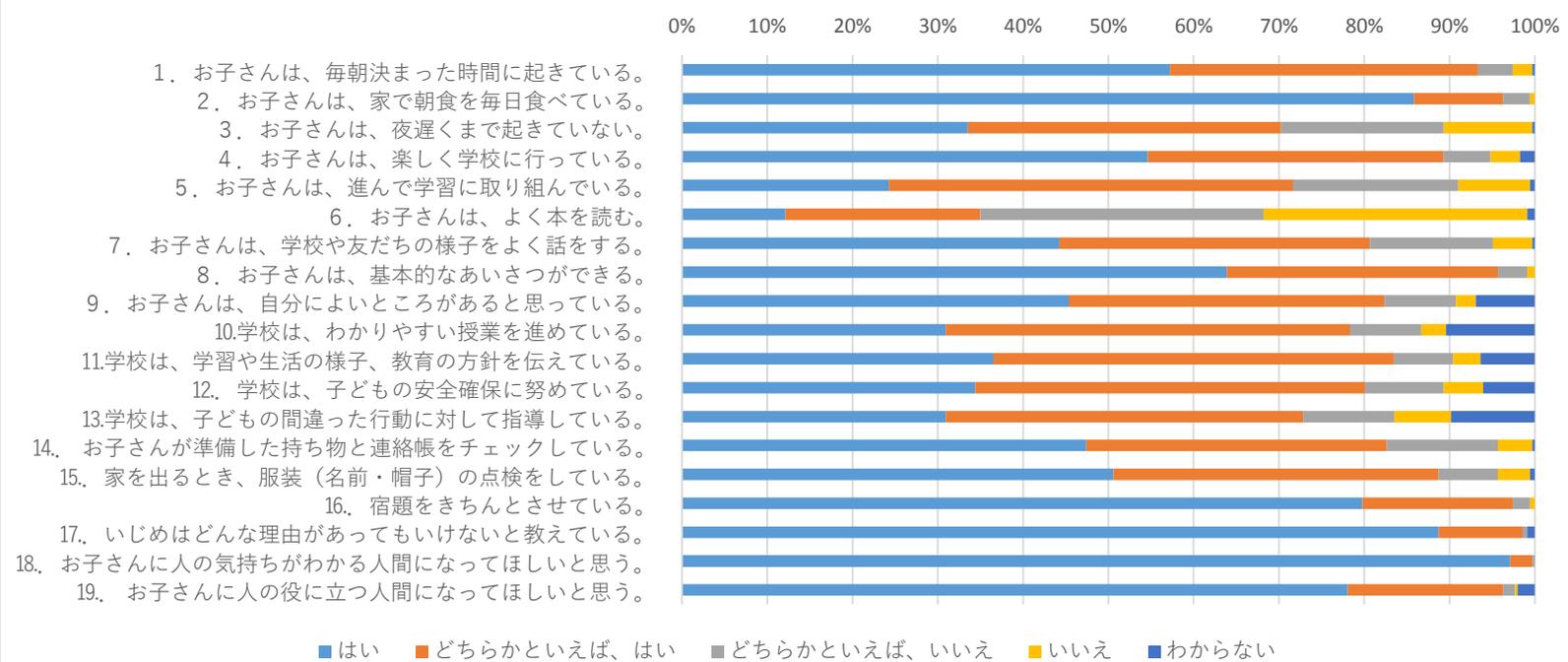
令和元年度 学校生活アンケートの結果について

保護者の皆様には、平素より本校教育の推進にご理解・ご協力をいただきありがとうございます。
 今年度実施しました『学校生活アンケート』（児童）（保護者）の集計結果についてお知らせします。結果は本校の学校教育活動を振り返る資料として活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。今後も本校へのご支援・ご協力よろしくお願いします。
 なお、『学校生活アンケート』では、回答が「はい」「どちらかといえば、はい」の評価が合わせて80%を超えた場合、よい評価、よい結果であると捉えています。

令和元年度 学校生活アンケート（児童）結果



令和元年度 学校生活アンケート（保護者）結果



子ども・保護者ともに、ほとんどの項目で肯定的な答え（「はい」「どちらかといえば、はい」）が80パーセントを超える結果となりました。子どもの結果では、夜寝る時間が遅くなっていることがわかります。また、「自分にはよい（すきな）ところがありますか。」が低くなっています。一方保護者「お子さんは、自分によいところがあると思っている。」は80%とと高くなっており、家庭と学校が協力して子どもの自尊心を高めてあげる必要があると考えます。保護者「お子さんは、よく本を読む。」が低くなっていますが、子どもたちの「本を読むことは好きですか。」では、70%以上が肯定的な回答となっています。ご家庭で本を読む環境を整えてみるのもいかがでしょうか。

右の図は各学年の携帯電話・スマートフォンの所持率です。全体を見ると、二人に一人が所持していることになり、学年に関係なく持っていることがわかります。90%以上のご家庭で、「携帯電話・スマートフォンについて約束を決めて守らせている」こともわかりました。しかし、携帯電話やスマートフォンによるトラブルも今年度何度か起こっています。この機会にご家庭での約束をもう一度確認していただけたらと思います。

携帯電話・スマートフォンの所持率

